

## 2-5-1 断層モデルの構築

東京大学地震研究所

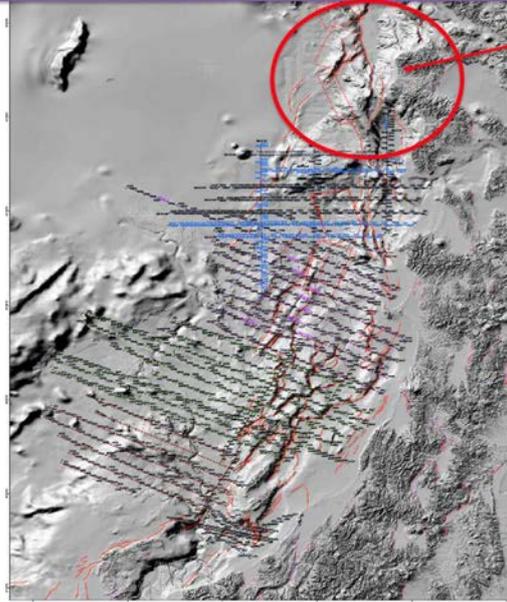
1

### 令和元年度の予定

平成30年度に実施した北海道西方沖の構造探査と「ひずみ集中帯重点的調査観測」で取得した構造探査資料を基に、北海道西方から東北沖における断層の矩形モデルを作成する。

地震発生層の下限については、地震活動の情報（2-5-2）、構成岩石モデル（2-5-3）の成果とともに、とくに地震発生層の下限についての検討を行う。

## 東北沖の断層モデルの構築



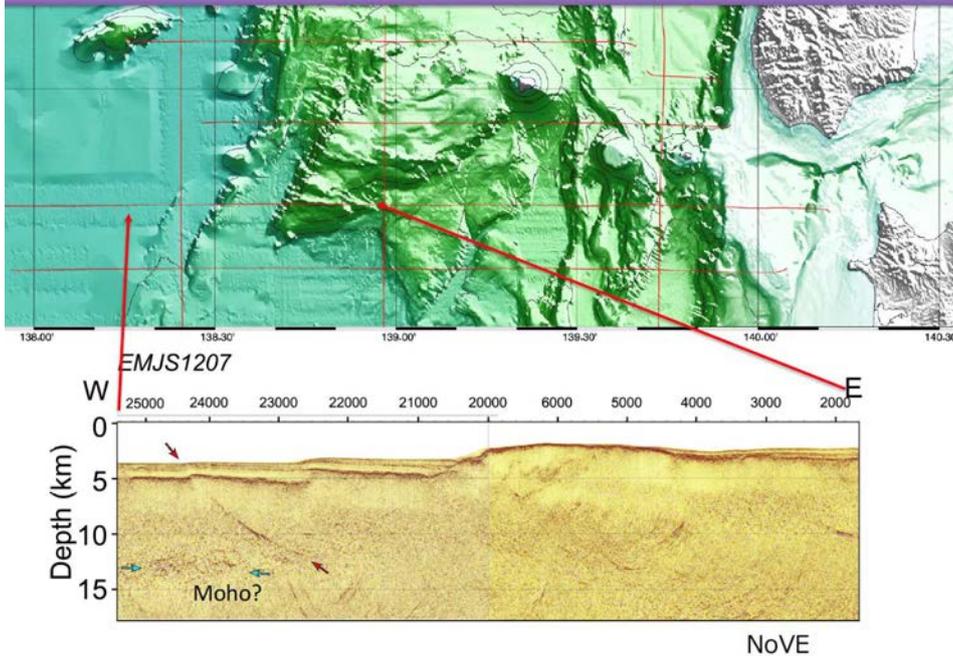
北海道西方沖のく  
モデル化は終了

ひずみ集中帯プロ  
ジェクトにおいて  
海洋研究開発機構  
が実施した反射法  
地震探査の成果を  
元に取りまとめ

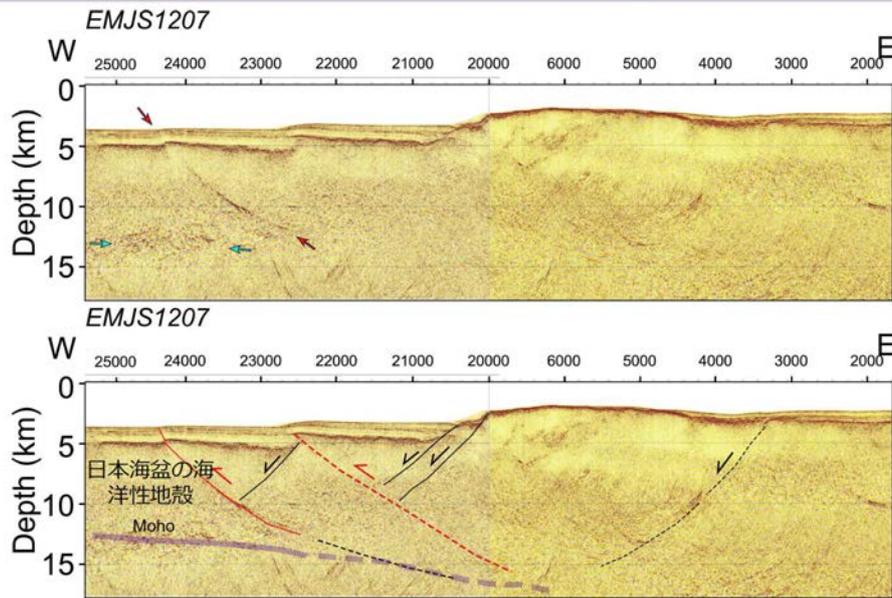
0 50 100 200 300 400  
km

3

## 2012年度海洋研究開発機構による深度変換断面

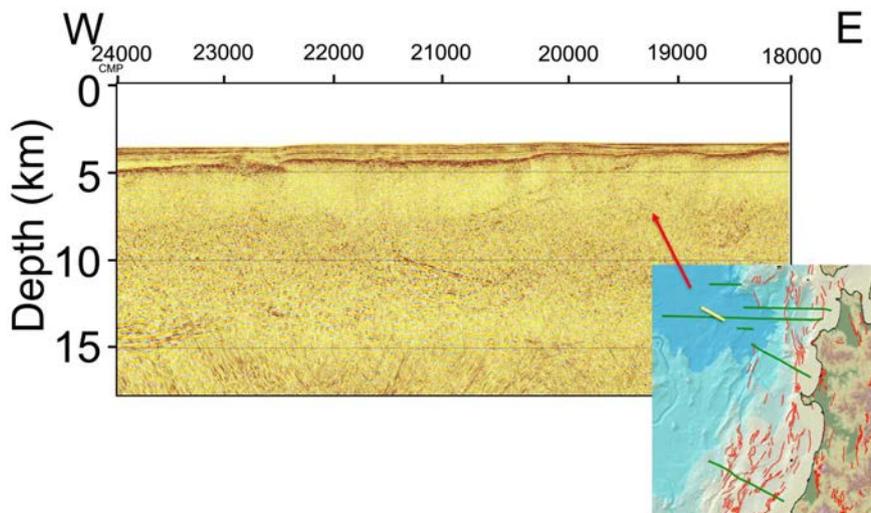


## 深度変換断面EMJS1207と地学的解釈



黒線: 正断層、赤線: 逆断層、波線: 推定、緑線: 音響基盤

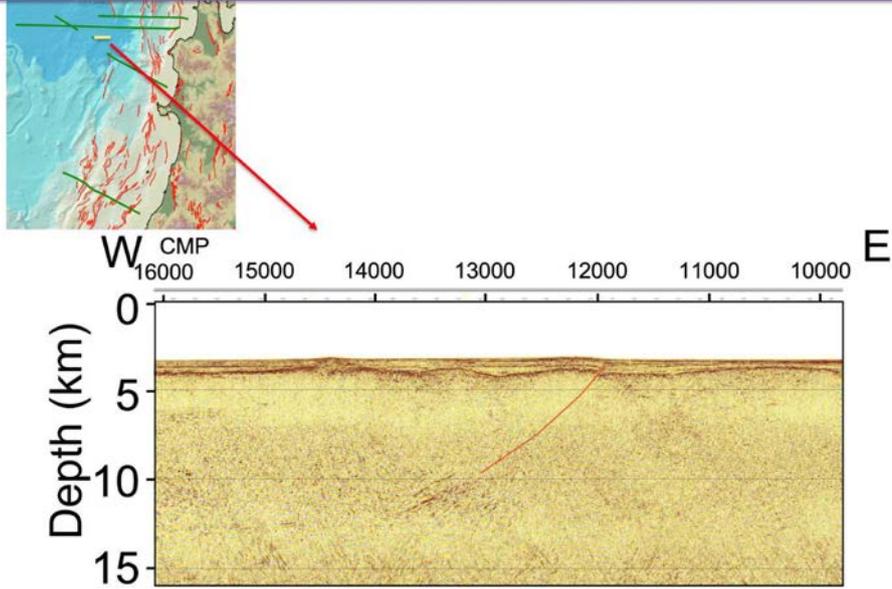
## EMJS1201測線 西部拡大



emjs1201wBlow.

6

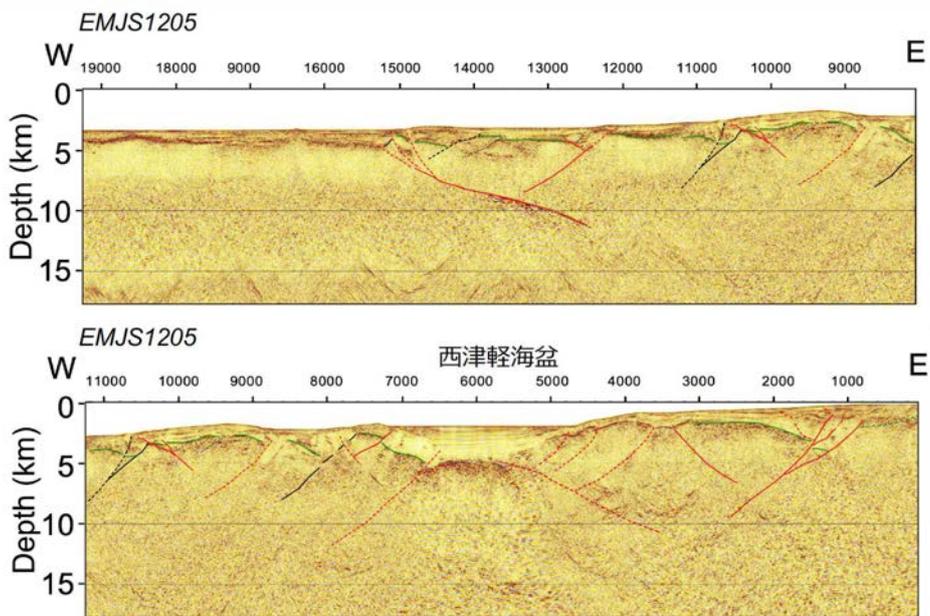
### EMJS1203測線 西部拡大



黒線: 正断層、赤線: 逆断層、波線: 推定

7

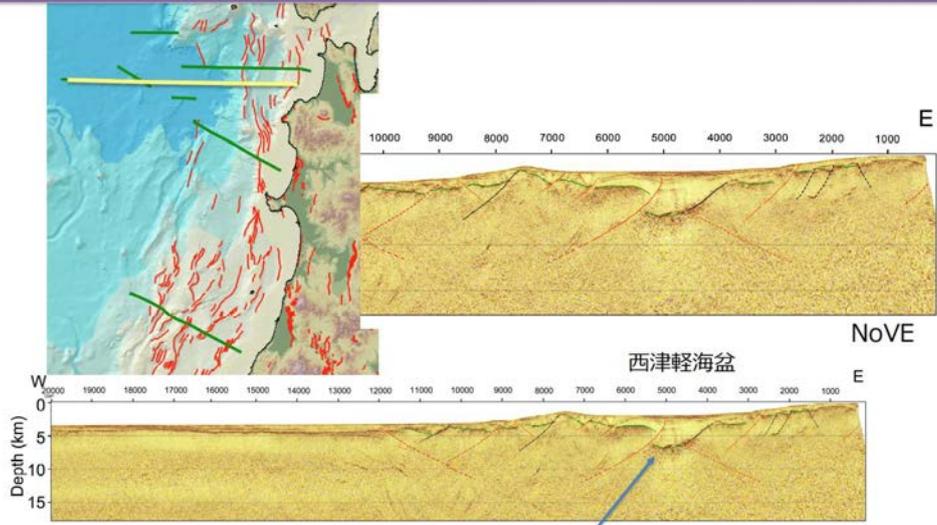
### 測線SJ1801東部の拡大



黒線: 正断層、赤線: 逆断層、波線: 推定

8

## 西津軽海盆を横切る反射法地震探査断面



音響基盤の上面深度は測線中で最も深い

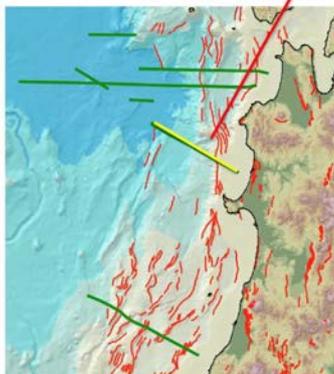
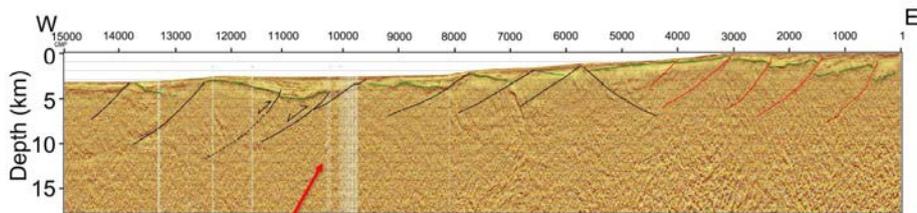
NoVE

黒線: 正断層、赤線: 逆断層、波線: 推定

kr1210\_emjs1204e\_dep津軽沖

9

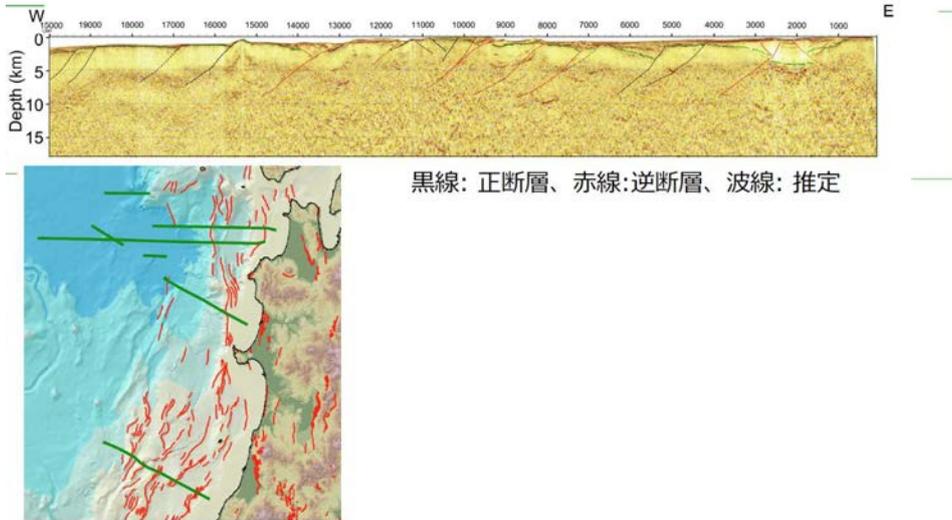
## 能代沖EMJS1110測線



黒線: 主に正断層 (反転も含む)、赤線: 新期逆断層、波線: 推定

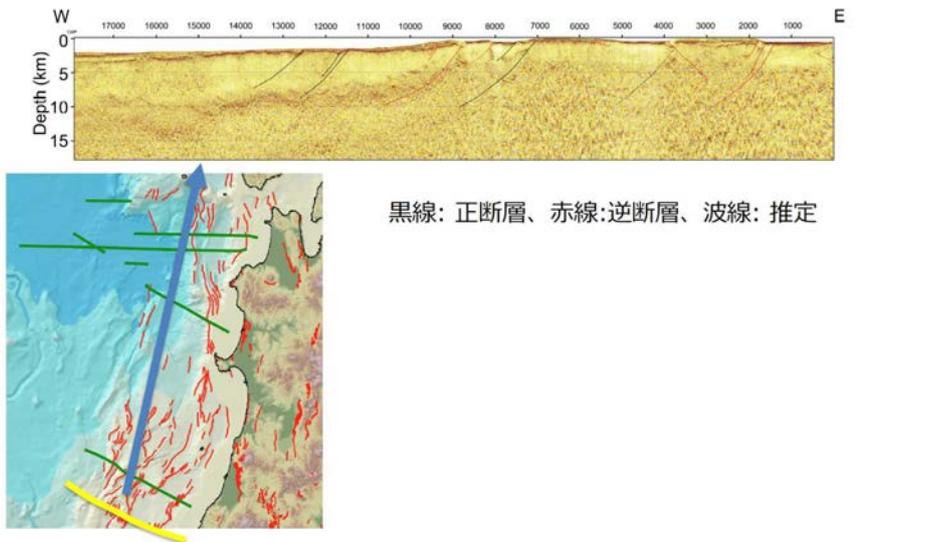
10

emjs1005e\_dep村上沖



11

emjs1002e\_dep佐渡北方

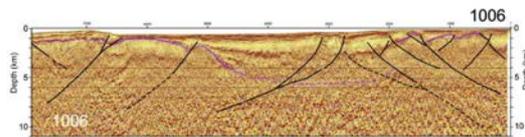
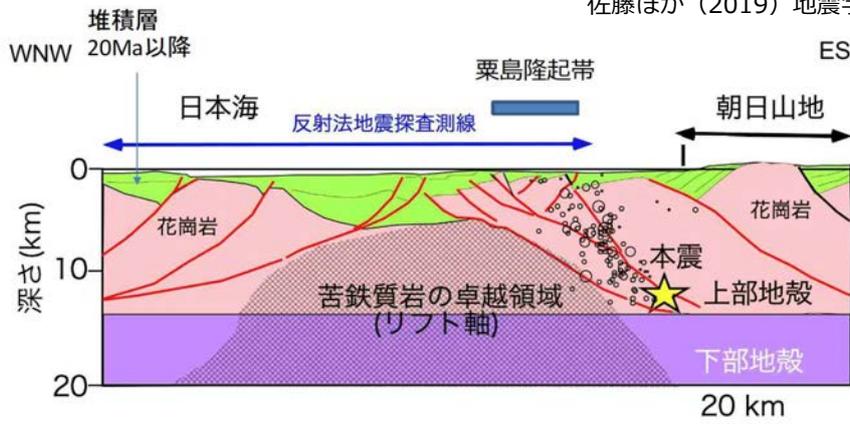


12



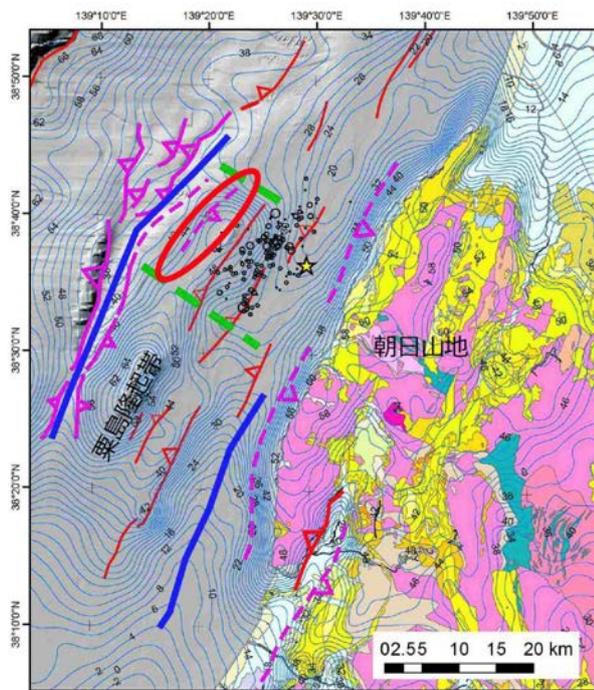
# 震源域北部の推定構造断面

佐藤ほか (2019) 地震学会



海洋研究開発機構による断面

震源の概要は篠原ほか (2019) による



地質図・ブーゲ異常図は産業総合研究所・地質Naviiによる

- 活断層 (追加)本報告
- 活断層 岡村 (2002)
- リフト軸 (堆積層5 km上)
- 走向方向の構造单元
- 震源分布 篠原ほか (本セッション)

